



宮崎県
Miyazaki Prefecture

みやざきで始める。

MIG

MIYAZAKI
INVESTMENT GUIDE

宮崎県企業立地ガイド

製造業・流通関連業編



ENVIRONMENT



ACCESS



HUMAN RESOURCES



SUPPORT



EDUCATION

みやざきが企業立地に最適な 本当の理由がここにあります。

「日本のひなた」宮崎県では、快晴日数や日照時間が全国トップクラスであり、この豊かな太陽の恵みを受けて多様な農産物が生産されています。また、降水量も多く豊富で良質な水が本県の産業を支えています。

これらの恵まれた地域資源等を生かし、本県では半導体関連産業や情報関連産業をはじめ、安全安心な食料を提供するフードビジネスの展開、環境・エネルギー分野の事業創出、県北地域を中心に集積が進む医療機器関連産業の国際的拠点づくりなど、時代のニーズに応える産業の育成を進めています。

そして、東九州自動車道の開通や重点港湾細島港の整備など、インフラの充実を契機に物流環境も向上し、本県の地域産業・企業立地は新たな時代を迎えようとしています。

このような中、県では、「宮崎県企業立地推進本部」を設置し、県庁内の全ての部局が連携しながら一体となって企業立地を推進しているほか、各市町村とも力を合わせて、企業の皆さまに本県の立地環境をPRするとともに、進出いただいた企業の皆さまのサポートにも全力で取り組んでいます。

経営者の皆さま、ぜひ一度宮崎県にお越しいただき、豊かな自然やアクセス、人材など本県の優れた立地環境をその目で確かめ、肌で感じてください。

本県での事業を展開されることにより、貴社がさらなる飛躍を遂げられるものと自信を持ってお勧めいたします。

皆さまの御来県、本県への進出を心からお待ちしています。

宮崎県知事
河野 俊嗣



01 環境 P2-P3

ENVIRONMENT

温暖な気候と大自然に囲まれた
抜群のロケーション。

02 アクセス P4-P5

ACCESS

国内外を問わず
利便性の高いアクセス環境。

03 人材 P6-P7

HUMAN RESOURCES

まじめで穏やかな県民気質の
優れた人材を確保。

04 教育 P8-P9

EDUCATION

専門技術を育成できる
教育機関が充実。

05 サポート P10-P13

SUPPORT

人材・資金などを
強力にバックアップ。

工業団地 P14

INDUSTRIAL LAND

立地企業の声 P15

VOICE

これからのみやざき P16-P17

VISION

温暖な気候と大自然に囲まれた、 抜群の住・事業環境。

自然環境 快晴日数、年平均気温など国内トップクラス

快晴日数 年 53日 全国 2位	日照時間 2,208時間 全国 5位	年平均気温 18.2℃ 全国 3位	年降水量 2865.0mm 全国 3位
--------------------------------------	--	---------------------------------------	---

アウトドアレジャーが 一年を通して 楽しめます！

温暖な気候と雄大な自然の中で、
ゴルフやサーフィンが、
一年中楽しめる環境が
整っています。

宮崎県は
ココです！

■宮崎県データ

面積	7,735km ²
人口	1,028,215人
世帯数	474,542世帯
市町村数	9市14町3村

(令和7年1月1日時点)



侍ジャパン宮崎キャンプ2023(宮崎市)



アミノバイタルトレーニングセンター(宮崎市)



宮崎グルメ(宮崎牛)



宮崎グルメ(焼酎)



生活環境 生活のしやすさは折り紙付き

消費者物価 地域差指数の低さ (2023年) 全国2位	家賃の安さ (2018年) 全国3位	通勤・通学時間 の短さ (2021年) 全国1位	人口一人あたりの 都市公園面積 (2021年) 全国4位	人口千人あたりの 飲食店数 (2021年) 全国3位
---	---------------------------------	--	--	--



- 宮崎県は全国での**消費者物価地域差指数の低さ**が**2位**。また、**家賃の安さ**は**全国3位**で都市部からの転勤の際も安心です。
- 宮崎県内での**通勤・通学時間の平均**は約**28分**。**日本で最も短い通勤時間**で、生活にもゆとりが生まれます。
- 人口一人あたりの都市公園面積**は**全国4位**。子どもが伸び伸びと外で遊べる環境が宮崎県にはあります。

CHECK! ここに注目！

子育て世帯にも優しい生活環境

■0～5歳人口10万人あたりの 認定こども園数425園(全国3位、2024年調査)

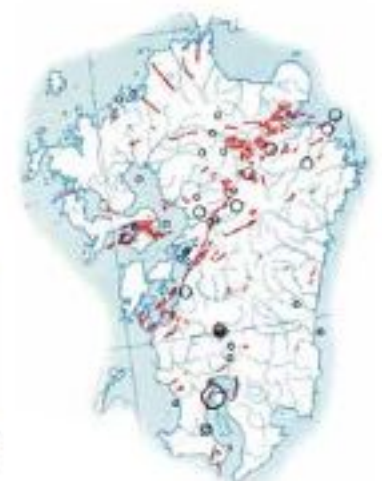
待機児童問題は、子育て世帯にとって非常に深刻な問題です。宮崎県は保育施設が整い、子育て世帯に優しい生活環境にあります。



CHECK! ここに注目！

直下型地震が発生する可能性が少ない、 リスク分散の好適地

- 確認された活断層はほとんどありません。
- 大都市圏からの一定の距離があり、リスクが分散できます。



日本と周辺の活断層・地震分布図 九州(発行:東京大学出版社 編集:活断層研究会)

赤線/主な活断層 円/地震発生地

国内外を問わず 利便性の高いアクセス環境。

整備が進む交通インフラ

大都市へのアクセスはもちろん、海外（特にアジア）への地理的利便性と、陸・海・空のインフラ整備により、企業のニーズにマッチしたアクセスが可能。

空路（宮崎空港）



(令和7年3月末時点)



宮崎～東京（羽田）間1日17往復・片道100分、宮崎～大阪（伊丹）間1日11往復片道70分と大都市を行き来できる航空路線が充実。また空港から宮崎市中心部までは、車で15分、電車で10分と至近。これら利便性の高い交通アクセスは移動時間も短く、大都市からの日帰り出張も可能です。

※季節により便数に変更があります。

東京（羽田）⇄ 宮崎	約100分	17往復／日
東京（成田）⇄ 宮崎（LCC）	約120分	1往復／日
大阪（伊丹）⇄ 宮崎	約70分	11往復／日
大阪（関西）⇄ 宮崎（LCC）	約70分	1往復／日
名古屋（中部）⇄ 宮崎	約90分	3往復／日
福岡⇄ 宮崎	約50分	13往復／日
沖縄（那覇）⇄ 宮崎	約90分	1往復／日
ソウル（仁川）⇄ 宮崎	約100分	7往復／週
台北（桃園）⇄ 宮崎	約120分	2往復／週

海路（宮崎港・細島港・油津港・志布志港）



(令和7年3月末時点)



海上交通は、県内に細島港、宮崎港、油津港の3つの重要港湾を有し、隣県の鹿児島県志布志市には志布志港があります。九州内では最も首都圏、中部圏に近く、関西圏にもアクセスが容易。また、細島港は中国・韓国・台湾への航路も開かれ、国際貿易の拠点となっています。

宮崎港 カーフェリー ◎神戸 [7便/週] RORO船 ◎宮崎-細島-大阪 [3便/週]	油津港 国内コンテナ船(フィーダー) ◎神戸 [1便/週] RORO船 [3便/週] ◎油津-東京-(名古屋)-油津-志布志-那覇-志布志	志布志港 カーフェリー ◎大阪 [7便/週] ◎沖縄 [1便/週] ◎東京 [3便/週] 国内コンテナ船 ◎神戸 [3便/週] 国際コンテナ船 ●韓国 [5便/週] ●中国 [2便/週] ●台湾 [1便/週]
細島港 国内コンテナ船(フィーダー) ◎神戸 [1便/週] RORO船 ◎宮崎-細島-大阪 [3便/週]	国際コンテナ船 ●中国 [1便/週] ●韓国 [3便/週] ●台湾 [1便/週]	

陸路（九州自動車道・宮崎自動車道・東九州自動車道・九州中央自動車道・都城志布志道路・主な一般国道）



空港からの陸上アクセス

		車		JR
		一般道	高速道路	
宮崎空港から	延岡	140分	90分	70分
	日向	100分	65分	50分
	都城	70分	30分	50分
	日南	50分	30分	70分
	小林	60分	50分	120分
鹿児島空港から	高鍋	60分	40分	30分
	都城	50分	60分	
	小林	60分	35分	

宮崎ICから各地への所要時間

	高速道路利用時の所要時間
福岡市	3時間35分
熊本市	2時間35分
大分市	2時間55分
鹿児島市	1時間55分
延岡市	1時間25分

宮崎空港から北部の延岡市まで電車で70分、南部の日南市までは車で50分。渋滞は少なく、大都市での移動にはつきものの大きな時間のズレは発生しません。

魅力あるコストパフォーマンスと、 まじめな県民気質の優れた人材を確保。

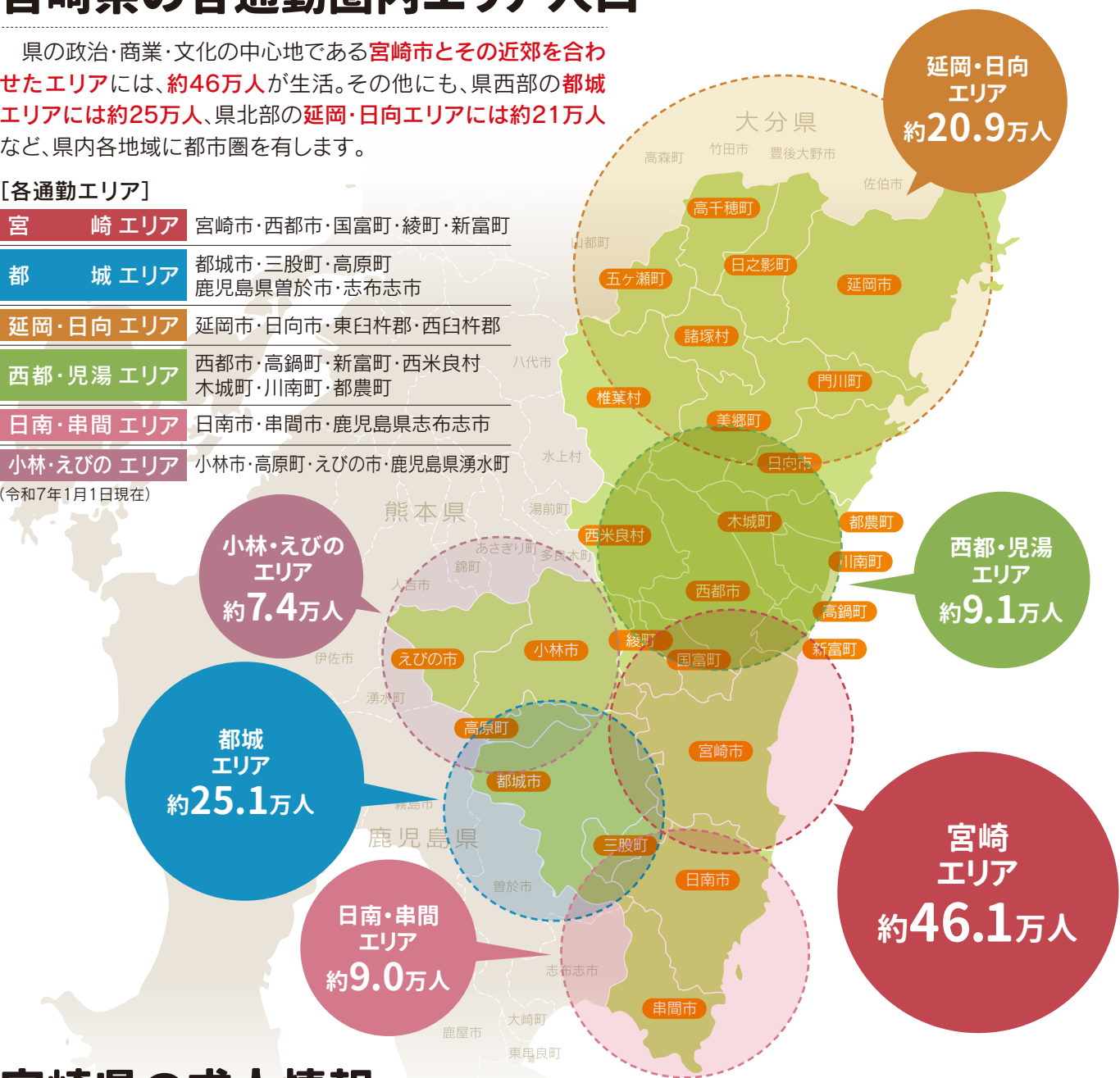
宮崎県には、企業への労働力を豊富に供給できる環境があります。県内には宮崎大学や佐土原高校など情報教育に強い教育機関が多数あり、企業のニーズに応える優秀な人材を輩出しています。

宮崎県の各通勤圏内エリア人口

県の政治・商業・文化の中心地である**宮崎市とその近郊を合わせたエリア**には、**約46万人**が生活。その他にも、県西部の**都城エリア**には**約25万人**、県北部の**延岡・日向エリア**には**約21万人**など、県内各地域に都市圏を有します。

【各通勤エリア】

宮崎エリア	宮崎市・西都市・国富町・綾町・新富町
都城エリア	都城市・三股町・高原町 鹿児島県曾於市・志布志市
延岡・日向エリア	延岡市・日向市・東臼杵郡・西臼杵郡
西都・児湯エリア	西都市・高鍋町・新富町・西米良村 木城町・川南町・都農町
日南・串間エリア	日南市・串間市・鹿児島県志布志市
小林・えびのエリア	小林市・高原町・えびの市・鹿児島県湧水町 (令和7年1月1日現在)



宮崎県の求人情報

宮崎県の有効求人倍率は1.25。人材の確保がしやすい地域です。(令和6年12月現在)

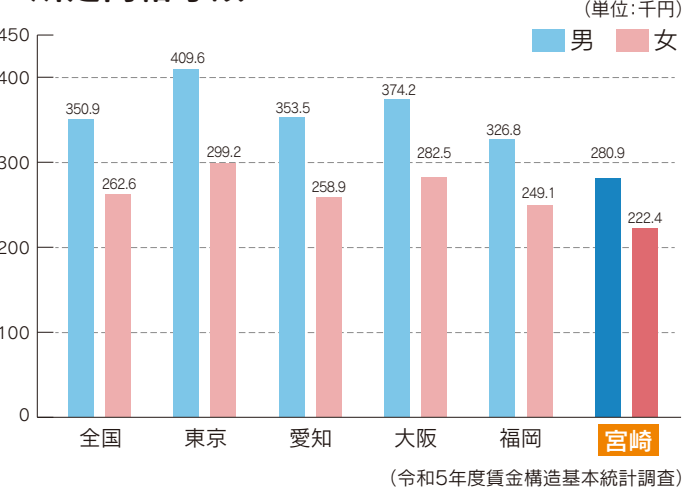
	宮崎県	宮崎	高鍋	延岡	日向	都城	小林	日南
有効求人倍率(倍)	1.25	1.17	1.16	1.35	1.29	1.38	1.49	1.12
有効求人数(人)	22,888	10,159	1,549	2,333	1,532	4,727	1,463	1,125
有効求職者数(人)	18,349	8,699	1,331	1,727	1,185	3,415	985	1,007

※県計の数値は季節調整値

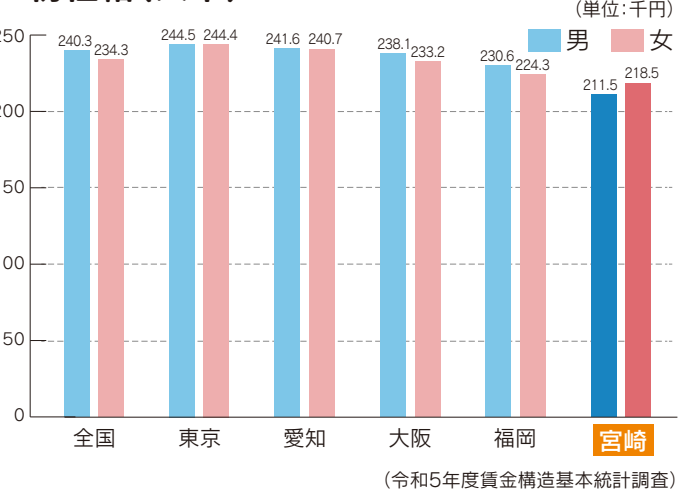
宮崎県の賃金

東京や大阪、また同じ九州の福岡などの大都市と比べ、ビジネスコスト面で有利な賃金水準となっています。

■所定内給与額



■初任給(大卒)



宮崎県の土地価格・オフィス賃料

日本全国の主要都市と比べても土地価格・オフィス賃料が安いのが宮崎市です。**新たな拠点構築や規模拡大を行う場合、ランニングコストを抑えることが可能**です。

■土地の平均価格

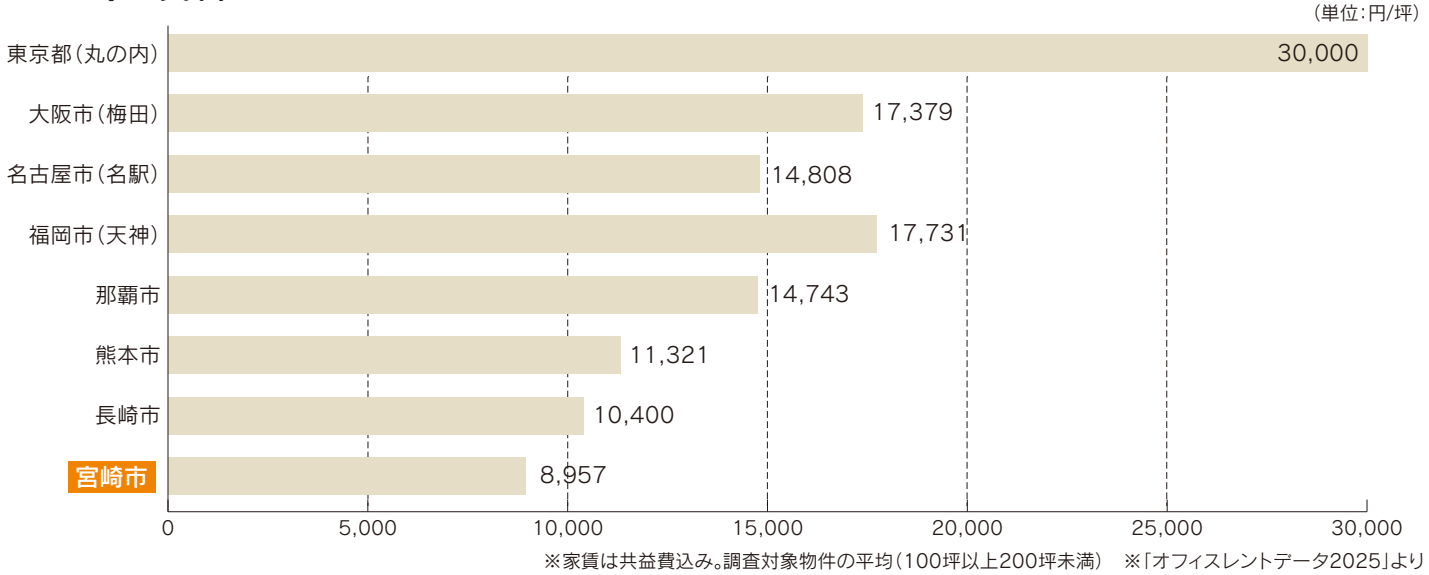
[商業地]					(単位:円/㎡)
東京都	大阪府	愛知県	福岡県	宮崎県	
2,429,300	1,191,500	504,500	452,400	43,500	

出典:国土交通省「令和6年度都道府県地価調査」

[工業地]					(単位:円/㎡)
東京都	大阪府	愛知県	福岡県	宮崎県	
327,200	121,400	63,200	47,100	13,200	

出典:国土交通省「令和6年度都道府県地価調査」

■オフィス賃料



専門技術を育成できる教育機関が充実し、 優れた人材を発掘できる。

令和5年度に県内の大学・短大・高専に通っている学生は12,250人です。また、県内には、機械知能工学プログラムを持つ総合大学・宮崎大学をはじめ、都城工業高等専門学校、宮崎工業高校など、機械工学や生産システム工学などの専門教育を行っている教育機関が多数あります。近年は、学生の県内就職の拡大に県を挙げて取り組んでおり、U/Iターンと合わせ、優秀な技術と高い志を持った人材確保のポテンシャルの更なる向上を推進しています。

宮崎県内の大学・短大・高専学生数

学校名	学生数	学校名	学生数	学校名	学生数
宮崎大学	5,464	宮崎産業経営大学	996	南九州大学短期大学部	101
宮崎公立大学	896	宮崎国際大学	526	宮崎学園短期大学	412
宮崎県立看護大学	448	九州保健福祉大学	1,586	都城工業高等専門学校	850
南九州大学	971	大学・短大・高専学生数合計 12,250人			

宮崎県内の学生の就職状況

【学生(大学・短大・高専・高校)の進学・就職状況】(令和5年5月1日現在)

学校名	令和5年4月 卒業者数			令和5年4月 進学者数			令和5年4月就職者数					
							県内		県外		計	県内 比率 (%)
	男	女	計	男	女	計	男	女	男	女		
国公立大学	894	695	1589	249	82	331	165	230	398	309	1,102	35.8%
私立大学	433	401	834	20	9	29	162	193	191	151	697	50.9%
短期大学	21	273	294	5	26	31	13	207	2	25	247	89.1%
高専 ^(※)	104	45	149	25	15	40	8	5	68	21	102	12.7%
高校	4,702	4,427	9,129	2,135	2,299	4,434	857	632	590	254	2,333	63.8%
合計	6,154	5,841	11,995	2,434	2,431	4,865	1,205	1,267	1,249	760	4,481	55.2%

※専攻科を除く

宮崎県内の工学系教育機関

多くの企業との共同研究を進める宮崎大学や、専門の技術者を養成する産業技術専門学校、工業技術者育成を専門とする高等専門学校や工業技術系高校から**多くの優秀な人材を輩出**しています。

宮崎大学 工学部



宮崎大学研究・産学地域連携推進機構

県内唯一の工学系学部として、「宮崎に根ざし世界に目を向けた工学部」を目標に、人間性豊かで、コミュニケーション能力が高く、確実な基礎学力と幅広い応用能力を身につけ、21世紀の高度な科学技術分野や最先端技術分野で活躍できるような、問題発見・解決能力を備えた創造性豊かな技術者の育成を目指しています。

地域企業における既存技術の高度化、新たな技術開発の促進、研究開発や国際協力に活躍できる人材の養成などを通じて大学かつ地域の産業基盤の向上に寄与することを目的とし、地域産業界との連携に積極的に取り組んでいます。

■主なプログラム

化学生命プログラム、土木環境プログラム、半導体サイエンスプログラム、電気電子システムプログラム、機械知能プログラム、情報通信プログラムの6つのプログラムがあり、それぞれが連携協力し、教育研究分野の高度化、学際化、総合化を推し進めています。

都城工業高等専門学校



都城高専は5年制の国立学校で、理論的な基礎の上に実践的な技術を身に付けた第一線の技術者を養成しています。機械工学、電気情報工学、物質工学、建築学の専門学科では、実験・実習・設計製図等を特に重視し、産業社会の各分野で活躍し、評価される技術者を輩出しています。

都城工業高等専門学校 地域連携テクノセンター

技術開発における民間企業との連携協力をより一層推進することを目的として設置され、企業等との共同研究の推進や技術相談に関する窓口、科学技術に関する公開講座等を行っています。

■主な学科

●機械工学科

実験・実習を多く取り入れながら、機械や装置の設計・製作・管理及び技術開発に必要な基本的学力と技術を習得するとともに、広い視野と豊かな創造力を持った真に実力のある指導的エンジニアを育成します。

●電気情報工学科

電気・電子回路などの専門基礎科目を共通の基礎とし、電力・電子・材料・情報・通信・制御の5つの分野の技術者・開発者を育成します。

●物質工学科

数学等の基礎科目と分析化学、有機化学等の専門基礎科目を履修した後、選択により物質工学、生物工学それぞれの分野でより高度な専門知識を養い、技術革新のめざましい化学産業の分野に対応できる幅広い知識と応用技術を有した人材を育成します。

●建築学科

建築学は、計画・意匠部門、構造・防災部門、環境・設備部門、材料・施工部門の各専門分野によって構成され、文科・理科両方の学問を基礎とする幅広い総合的な学問であり、優れた建築技術者を育成します。

宮崎県立産業技術専門学校



職業能力開発の中核施設として設置された公共職業能力開発施設。木造建築科、構造物鉄工科、電気設備科、建築設備科があり、各科20人の少数クラス編成で、専門的な知識や高度な技能の習得、様々な資格取得を目指します。2年間の在学中、生徒は平均12種類の資格を取得、技能五輪全国大会で入賞など優れた成績も獲得。確かな技術を身に付けられる専門校として、修了生の就職率は100%であり企業から高い評価も受けています。

■主な学科

●構造物鉄工科

工具や工作機械の使用方法、機械保全、溶接や塑性加工等の金属加工に関する知識と技能およびCAD製図等の設計技術を学ぶことができます。アルミやステンレス製品の基本的な製作方法からビルや橋梁などの鉄骨構造物の設計、製作、検査に関する専門知識にいたるまで修得できます。
[資格取得]溶接管理技術者(2級)、鉄骨製作管理技術者(2級)、超音波探傷試験技術者(レベル1)など

●電気設備科

一般住宅、工場、事務所等の電気設備の設計・施工・保守管理技術や電子・通信の技術を学ぶとともに、情報化に対応できるCADシステムの活用技術を取得します。さらに、電気工事士の資格を取得するとともに、より上位の公的資格を取得し、幅広い分野のニーズに対応できる人材を養成します。
[資格取得]第2種電気工事士、第3種電気主任技術者、技能検定(電気保全及びシーケンス制御)など

宮崎県立 宮崎工業高校



「授業・部活・資格の三本柱」を生徒に働きかけ、失敗や挫折することがあっても友や保護者、教職員の支援のもとで決してあきらめず、自力で克服できる生徒を育てます。

■生産システム科

各種ロボットを制作するために必要な部品加工技術や機械設計、回路設計、プログラミング技術など総合的に学びます。就職は、自動車産業を中心に生産・製造・メンテナンス分野になります。また、進学は、機械システム工学・知識機械工学・知能機械工学・生産システム工学・ロボット工学・メカトロニクス工学等の学部・学科になります。

宮崎県立 佐土原高校



佐土原高校は、情報技術教育をベースにした専門の工業高校で、コンピュータを使った先進的な工作技術などの習得を目指しています。また情報処理技術者試験にも多くの合格者を出すなど、レベルの高い教育を行っています。

■電子機械科

電子技術、機械技術及び情報技術に関する基礎的・基本的な知識と技術について学習します。具体的にはロボットに代表されるようなメカトロ機械の製作について学習します。「ロボットを設計し、工作機械を使って製作し、それをコンピューターで制御する。」という一連のシステムの設計・製作が可能になります。全体を通して自動倉庫、無人搬送車等の近代的生産システムを使用し、生産に関するスペシャリストの養成を目指します。

宮崎県立 延岡工業高校



水と緑の工業都市である延岡市にあり、地域・産業界との連携を深めながら地域産業の源流となる人材の育成に努め、新しい時代に必要とされるスペシャリストの育成を行っています。

■機械科

さまざまなカリキュラムの中で実際に物づくりを体験させながら、日本の産業界を支える未来のエンジニアの育成を目指します。

※この他、4つの工業系県立高校(日向工業高校、小林秀峰高校、都城工業高校、日南振徳高校)もあります。

進出前から進出後にわたり、 人材・資金などを強力にバックアップ。

〈宮崎県の優遇制度〉

宮崎県企業立地促進補助金

宮崎県では、県内に立地する製造業、流通関連業を営む工場または事業所等を対象に充実した優遇制度を設けております。県の補助金は、進出先の市町村の補助金と併給が可能です。

九州
最高
補助限度額
50億円!

■一般案件

区分	要件等	交付要件	補助金の額			新規県内雇用者割加算					限度額
		新規県内雇用者数	新規県内雇用者割及び転勤者割	補助対象経費割		特定団地 (※1)	指定地域 (※2)	重点産業分野 (※3)	県内給与水準引上 (※4)	UIJターン (※5)	
	業種	人以上	万円	億円超	補助率 %						万円
新設 (※6)	製 造 業 (※8)	5	40	2	6	10	10	10	30	30	2
	流 通 関 連 業	5		1	6						2
	卸売業	20									
増設 (※7)	製 造 業 (※8)	10	20	5	3	-	10	10	30	30	1
	雇用者割のみ (※9) (重点産業分野) (※3)	5		-	-			-			
		流 通 関 連 業		10	2			3			
	卸売業	30									

- ※1 特定団地とは、宮崎フリーウェイ工業団地に立地する場合をいいます。
※2 指定地域とは、中山間地域（宮崎県中山間地域振興条例（平成23年宮崎県条例第20号）第2条第1項第1号から5号に定められた中山間地域（一部地域のみ旧市町村区域を除く））に立地する場合をいいます。
※3 重点産業分野とは、ゼロカーボン関連産業、医療機器関連産業、フードビジネス関連産業、自動車・航空機関連産業、半導体関連産業、先端産業分野の6つの分野をいいます。
※4 県内給与水準引上とは、全国平均給与額（業種毎）以上の給与を受給する新規県内雇用者の数が、全新規県内雇用者数の3分の2以上を占める場合をいいます。
※5 UIJターン（者）とは、勤務開始日の1年前の日から勤務開始日までに県外から転入してきた新規県内雇用者をいいます。
※6 新設とは、県内に本社や事業所等を有しない者が県内で新たに工場等を設置すること、県内に本社や工場等を有するものが現在営む業種と異なる立地対象業種に参入するために増設すること、又は、特定団地内において増設することをいいます。
※7 増設とは、県内に本社や事業所等を有する者が、現に有する事業所等に加えて県内において新たに事業所等を設置すること又は現に有する事業所等を増床すること及び増床に伴う移転をいいます。
※8 高度な環境制御を行う「植物工場」は製造業として補助対象となります。
※9 新規県内雇用者数が10人以上となった場合は、補助対象経費割、重点産業分野加算の対象となります。

■大規模立地案件

要件等 業種	交付要件		補助金の額		雇用者割加算			限度額
	新規県内雇用者数	補助対象経費額	新規県内雇用者割	補助対象経費割	特定団地 ※1	指定地域 ※2	重点産業分野 ※3	
	人以上	億円超	万円	%	万円	万円	万円	億円
製造業	101	150 (リース取引除く)	40	4	10	10	10	10
	201	250 (リース取引除く)						20
	301	500 (リース取引除く)						30
	401	750 (リース取引除く)						40
	501	1,000 (リース取引除く)						50

〈フォローアップ事業〉

みやざき企業立地ワンストップステーション

宮崎県では、企業立地課と東京・大阪・福岡の県外事務所とが「みやざき企業立地ワンストップステーション」として、情報提供や立地に関する各種相談への対応、立地に至るまでのお手伝いや立地後のフォローアップまで、企業立地に関する様々な御用命に対応しています。



知事が訪問！立地企業の魅力発信事業

立地企業の希望に応じて知事が訪問し、当該企業が県民や就職活動実施者に知ってもらいたい「自社の魅力」について代表者等と対談を実施。対談内容を企業広報誌やホームページなどの自社媒体に掲載し、魅力発信に活用いただけます。

ふるさと宮崎人材バンク

- ◎宮崎県が運営している県内へのUIJターン就職を促進するためのインターネットサイト。
◎様々な職種の求人情報が掲載されています。
◎宮崎県内で働きたい県外在住者の情報が検索できます。



X(旧Twitter)



ホームページ

宮崎県の就職説明会

宮崎県では、宮崎での就職をご希望の方と県内企業との出会いの機会として、様々な就職説明会を行い、企業の人材確保と雇用のマッチングをサポートします。最新の情報は、QRコードから県ホームページをご覧ください。

(例年の実施状況)

開催月	名 称	開催地
7月	応募前ジュニアワークフェア(高校3年生向け)	宮崎市・都城市・延岡市・小林市
8月	宮崎県就職説明会	宮崎市・都城市・延岡市
2月	ふるさと就職説明会	オンライン
3月	みやざき春の就職応援フェア	宮崎市



就職説明会の様子

宮崎ひなた暮らしUIJターンセンター

宮崎県では、移住・UIJターンのワンストップの窓口として、東京・大阪・福岡と宮崎に「宮崎ひなた暮らしUIJターンセンター」を開設し、本県で働きたいとお考えの県外在住の方の御相談に応じています。加えて、求人情報の提供や企業とのマッチングサポートなどを行い、県内就職のお手伝いをしています。

宮崎県プロフェッショナル人材戦略拠点

宮崎県では、県内中小企業の皆様が都市部のプロフェッショナル人材を採用し、その人材が新たな事業課題に取り組み、取引先や市場を積極的に開拓していくことにより、企業自らの経営改善や経営体質の強化を図る取組を支援しており、宮崎駅前KITENビル内に「宮崎県プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置しています。都市部で活躍している人を呼び込むパイプ役として立地企業を支援します。

〒880-0811 宮崎県宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンズフィア番館(KITEN)3階
TEL.0985-23-2613 FAX.0985-27-7007

立地企業人材確保支援事業補助金

県外の企業が初めて宮崎に進出する場合には、広告費や研修に係る経費など、人材確保・育成に係る経費の1/2を補助します！(限度額100万円)

本社機能強化への支援制度

宮崎県では以下の場合にそれぞれ、支援制度を設けております。

- 移転型…県外の企業が新たに宮崎県内で本社機能に関する施設を整備した場合。
 - 拡充型…新たに県内で本社機能に関する施設を整備する場合のうち、移転型以外のもの。
- その他、国の優遇制度もありますので、支援制度の詳細はぜひ一度お問い合わせください。

融資制度

貸付名	融資対象	融資条件			
		資金使途	融資限度額	融資期間	融資利率
創業・新分野進出資金 【企業立地促進貸付】	県内に工場及び 事業所を新設等する県誘致企業等	設備資金	20億円	15年以内	1.10%～1.80% (融資期間10年超は金融機関 所定金利)
		運転資金	2億円	7年以内	

※融資利率は令和8年4月現在のものです。詳細については、宮崎県経営金融支援室【企業立地促進貸付】(TEL.0985-26-7097)にお問い合わせください。

〈宮崎県の支援機関〉

公益財団法人 宮崎県産業振興機構

<https://www.mepo.or.jp>

創業から販路開拓まで企業の事業展開をトータルで支援

機能・役割

■企業ニーズに対応した相談窓口の設置

企業が抱える技術や経営等に関する様々な課題解決のため、総合相談窓口やフードビジネス相談ステーション、よろず支援拠点等の相談窓口を開設し、企業等に対して指導助言を行います。

■新製品・新商品開発支援

企業の新製品開発や販売開拓等に対する支援を行っています。また、産学官の連携による共同研究開発事業に取り組んでいます。

■取引の紹介・あっせん

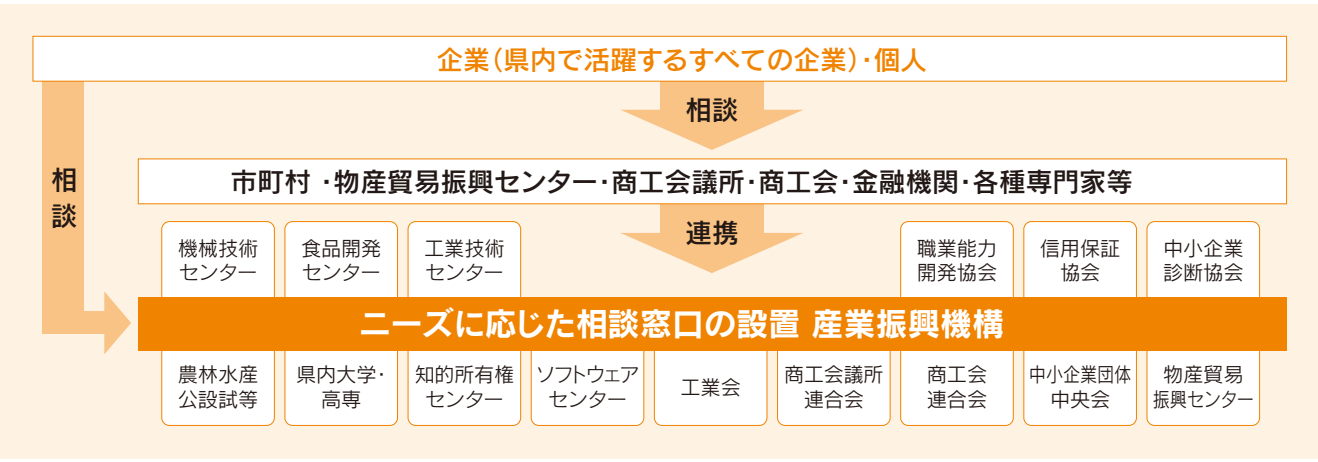
県内下請取引の促進を図るため、受発注企業の紹介や取引のあっせん、巡回訪問、発注開拓等の事業を行っています。

■中小企業への設備投資支援

中小企業等の経営基盤強化のための設備投資の貸し付けを行っています。

■各種情報提供

国・県の支援制度、県内企業や支援人材の紹介など、企業に役立つタイムリーな情報をインターネットを介して提供しています。



宮崎県工業技術センター

<https://www.iri.pref.miyazaki.jp/>

新産業の創出や専門技術の開発・指導で企業活動をサポート

- 工業相談・技術指導
企業の皆様から、技術的な問題について相談を受け、アドバイスをを行い、課題解決を図ります。
- 依頼試験・設備使用
依頼された製品等の試験・分析・測定を行います。企業の技術者がセンターの設備機器を利用することもできます。
- 研究開発
企業・大学との共同研究をはじめ、地域資源の活用や企業・業界の課題解決に向けた研究開発に取り組んでいます。
- 人材育成・研究会
企業の技術者や学生を研修生として受け入れています。また、各種研修会、講習会を開催しています。

〈電磁環境試験棟〉
高性能電波暗室とイミュニティ試験室を備え、国内外の各種EMC規格に準拠した放射・伝導エミッション測定と雷サージ試験などのイミュニティ試験を総合的に行うことができます。



〈高性能電波暗室〉
主に電子機器から空間に放出される電磁波(ノイズ)の測定を行うための試験室。EMC規格準拠3m法電波暗室。GHz帯対応。

宮崎県食品開発センター

<https://www.iri.pref.miyazaki.jp/>

宮崎県食品開発センターは、食品の分野における県内の食品企業や6次産業取組事業者等への支援を行う試験研究機関です。

- 工業相談・技術指導
企業や6次産業取組事業者等の皆様から、技術的な問題について相談を受け、アドバイスをを行い、課題解決を図ります。
- 依頼試験・設備使用
依頼された製品等の試験・分析・測定を行います。企業等の技術者がセンターの設備機器を利用することもできます。
- 研究開発
企業・大学との共同研究をはじめ、県産農産物の活用や企業・業界の課題解決に向けた研究開発に取り組んでいます。
- 人材育成・研究会
企業の技術者や学生を研修生として受け入れています。また、各種研修会、講習会を開催しています。

〈おいしさ・リサーチラボ〉
平成30年5月に開所し、五感を使って食品の味や香りなどを評価するための施設です。温度や湿度などと同じ条件に設定することが可能な12の評価室をはじめ、サンプル提供のための準備室等を備え、ISOの規格に基づく施設です。



〈技術移転による商品化例〉



企業や6次産業取組事業者等と共同開発した商品群

宮崎県機械技術センター

<https://www.mmtc.or.jp/>

材料評価技術と高精度加工、精密測定技術で地域のものづくりを支援

機械技術センターは、機械金属工業の振興を図るために、延岡市(大武町)に設置。機械金属技術に関する技術支援・試験検査・試験研究等を行い、地元企業の「ものづくり」をサポートします。

- 技術支援
・技術指導(精密測定、材料評価分野等)
・設備利用(試験検査機器等)
- 人材育成
・技術研修、技術講習会の開催



電子顕微鏡 蛍光X線 赤外顕微鏡FT-IR CNC三次元測定機

宮崎県の主要な工業団地

企業ニーズに応じた適地がリーズナブルに選択可能！

陸海空の交通アクセスが良く、「利便性」の高い工業団地を「割安」で提供しています。また、「自動車」産業やこれからの「成長産業」である「環境・エネルギー」産業、「医療機器」産業の立地が進んでおり、関連産業の集積による連携強化で企業「競争力」が高まります。

団地名	市町村名	総面積 (㎡)	分譲中 面積(㎡)	価格 (円/㎡)
① 宮崎港東地区分譲地	宮崎市	159,197	54,607	27,600
② 宮崎フリーウェイ工業団地	高原町	509,120	27,290	2,950 ～3,500
③ 吉野方工業団地	日南市	16,218	2,014	6,000
④ えびのインター産業団地	えびの市	173,000	60,897	12,000
⑤ 第2花見工業団地	宮崎市	約120,000	31,402	27,000 ～32,100
⑥ 都城インター工業団地高木北地区※1	都城市	260,001	190,634	未定
⑦ 梅北インター工業団地※2	都城市	50,479	30,506	未定
⑧ 日南東郷インター工業団地※3	日南市	約270,000	約200,000	未定
⑨ 東郷工業団地※4	日向市	約150,000	約60,000	未定

※1 令和9年度以降順次分譲開始予定。 ※2 令和8年度分譲開始予定。
※3 令和12年度分譲開始予定。 ※4 令和11年度分譲開始予定。



立地企業の声

[立地企業の声]

企業立地に最適な理由がここにある。

恵まれた住環境と豊かな自然、そして県をあげての支援により、年々宮崎県へ進出する企業が増加しています。立地を決定した理由を聞いてみると、優遇措置や支援などによりコストダウンが図られる、人材が豊富かつ労働意欲が高いため組織力が高まる、ワークライフバランスの充実が図られる等…、内容は様々。現在、宮崎に立地し、優れた業績をあげている企業の方々の声を集めてみました。さらに詳しくはホームページをご覧ください。

株式会社ヴァンティブ 宮崎市

- A.1** ◎豊富で良質な水資源があること
◎県や地元の立地に対する熱意があったこと
◎行政からの手厚いサポート体制があること
- A.2** ◎従業員が穏やかで勤勉である
◎都市部との良好なアクセス
◎アジアのマーケットに近い

丸栄宮崎株式会社 宮崎市

- A.1** ◎県や市の積極的な誘致活動があったこと
◎初期コストがびっくりする程安いこと
◎若く優秀な人材が確保できること
- A.2** ◎真面目な宮崎県民の気質
◎愛知の親会社との距離感をあまり感じない
◎ライフワークが充実

株式会社ジャムコエアクラフトインテリアズ 宮崎市

- A.1** ◎宮崎の良さが分かっていたから
◎行政の支援
◎出荷の利便性
- A.2** ◎経験と環境を与えれば何でもできる
◎宮崎の素晴らしい環境

宮崎日機装株式会社 宮崎市

- A.1** ◎優秀な人材の採用が見込めたこと
◎当社の将来に資する十分な土地の確保ができたこと
◎空港や市街地からのアクセスの良さ
- A.2** ◎期待以上に若く優秀な人材が採用できたこと
◎地元行政からの積極的な支援が得られたこと
◎産学官の連携の良さ

SUMCO TECHXIV株式会社 宮崎市

- A.1** ◎優秀な人材の確保ができること
◎豊富で良質な水の確保ができること
◎交通アクセスが良い
- A.2** ◎行政の充実した支援体制がある
◎広大な土地を安価なコストで取得できる
◎進出した企業間の交流があり情報交換ができる
◎宮崎の自然の中でワークライフバランスが充実

株式会社ミヤザキ 小林市

- A.1** ◎中小企業の我社は、関東では希望するレベルの人材の採用が困難で困っていた
◎宮崎なら必要とする人材が入社してくれるのではとの期待があった
◎行政の熱心で誠意ある対応がよかった
- A.2** ◎希望にかなう人材確保ができた
◎従業員の定着率が非常によい(入社3年後で90%以上)
◎宮崎工場の生産と技術力が会社の業績向上に大きく貢献している

旭化成バッテリーセパレータ株式会社 日向市

- A.1** ◎広大な土地を必要としたこと、工場拡張に対応が取れること
◎優秀な人材の確保が見込めたこと
◎グループ企業との連携が取りやすいこと
◎県や日向市からのバックアップがかなり期待できたこと
- A.2** ◎韓国へ輸送するのに最適な場所
◎期待以上に良い人材が集まってくれた
◎宮崎の抜群の生活環境

中国木材株式会社 日向市

- A.1** ◎森林資源に恵まれており、原木の集荷が効率よく行える
◎港湾埠頭が整備されており、製品の輸送が効率的に行える
◎行政の後押しもあり広大な土地を取得できた上にさらに有望な土地もある
- A.2** ◎若くて優秀な人材をたくさん採用できて、様々な事業を展開しやすくなった
◎行政の継続的な支援があった

オリンピック工業株式会社 西都市

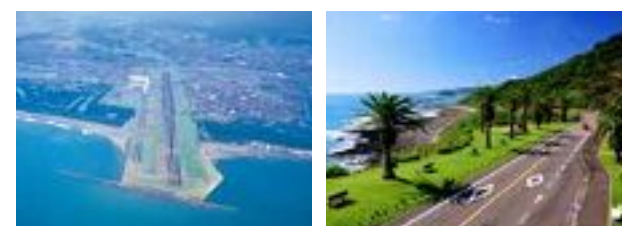
- A.1** ◎国富町にあるグループ会社との連携ができる
◎宮崎県の産業振興に貢献したい
◎行政の積極的かつ親身な対応が期待できる
- A.2** ◎素直で真面目な人材の確保ができた
◎地元行政からきめ細かな支援・協力が得られた

株式会社日南 西都市

- A.1** ◎Uターンを含めて優秀な人材の確保ができること
◎創設者の出身地であり地元との縁があったこと
◎グループ会社との連携がとれること
- A.2** ◎行政の充実した支援体制がある
◎素直で真面目な人材の確保ができる
◎交通事情が良い(渋滞がほとんどない)

株式会社デンソー宮崎 国富町

- A.1** ◎県や町の積極的な誘致活動を受けたこと
◎優秀な人材が安定的に確保できること
◎広大な土地を確保できること
- A.2** ◎若くて優秀な技能者を採用できたこと
◎真面目で温かな気質の方が多く定着率が高い
◎優秀な女性が多く職場活性化が図れたこと



これからのみやざき

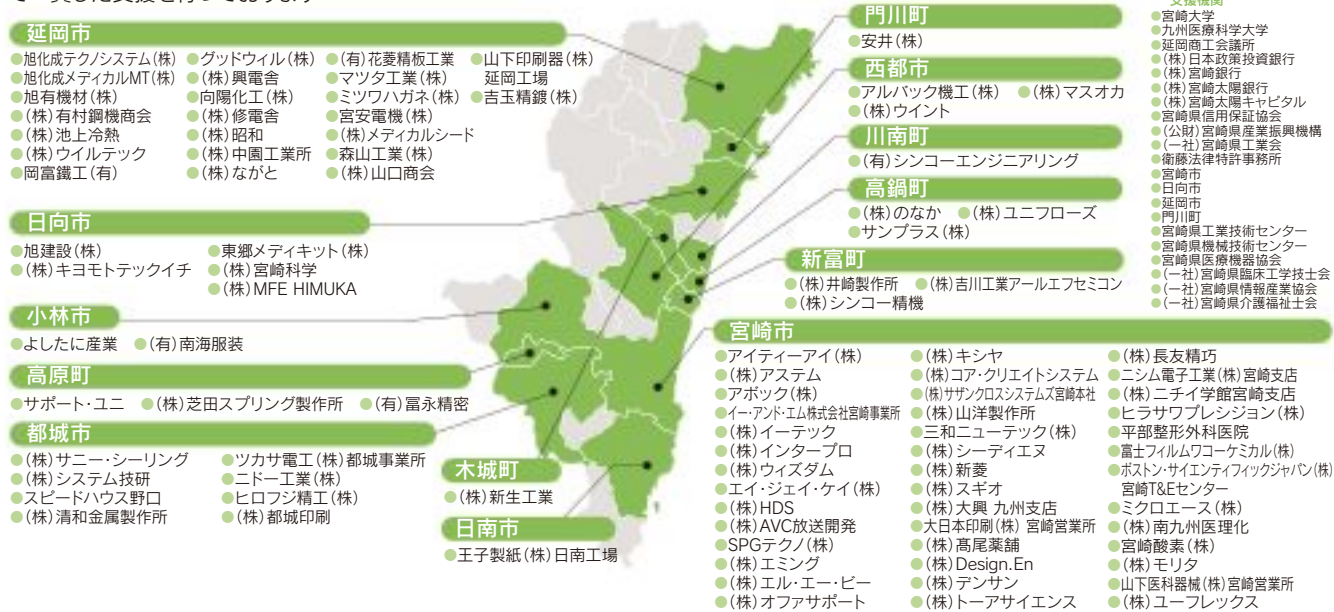
東九州メディカルバレー構想(東九州地域医療産業拠点構想)

大分県から宮崎県に広がる東九州地域には、日本を代表する**血液や血管に関する医療機器を製造する企業が多数立地**しており、全国有数の集積地域となっております。特に、人工腎臓をはじめ血液回路、血管用カテーテルなどの製品は日本一のシェアを誇るなど、血液や血管に関する医療機器の世界的な生産・開発拠点となっています。このような集積の特長を生かし、医療産業の拠点として地域活性化を目指す「**東九州メディカルバレー構想(東九州地域医療産業拠点構想)**」を平成22年10月に策定し、平成23年12月22日に国の総合特区に指定されました。

構想では、「**研究開発**」、「**医療技術人材育成**」、「**血液・血管に関する医療**」、「**医療機器産業**」の**4つの拠点づくり**に取り組むこととしており、血液や血管に関する医療を中心に、産学官が連携を深め、医療機器産業の一層の集積と地域活性化、医療の分野でアジアに貢献する地域を目指します。

■宮崎県医療機器産業研究会(H23.10.19設立)

宮崎県内において医療機器産業の振興を図るため、会員企業に対して産学官が連携し、医療機器産業への新規参入から機器開発、販路拡大まで一貫した支援を行っております



みやざきフードビジネス振興構想

本県では温暖多照な気候、平地から山間地に至る変化に富んだ地形や標高差など優れた資源を生かし、早期水稻や施設園芸、畜産などを中心に、バラエティに富んだ農畜産物が生産されています。このため、フードビジネスの展開に際し、これらの豊富な「素材」を活用することが可能です。平成25年3月に策定した同構想では、フードビジネスの成長産業化を図り、「食の王国みやざき」の地域ブランド確立を目指します。

■宮崎県農産物マップ



輸送用機械器具関連産業

北部九州の集積とも連携し、さらなる飛躍を図る

宮崎県内には、一次サプライヤーのデンソー宮崎やミネベアアクセスソリューションズをはじめとする自動車関連企業、宮崎日機装やジャムコエアクラフトインテリアズなどの航空機関連企業が多数集まっています。また、機械技術センターなどの研究機関による技術支援も充実。過去最高の自動車の生産台数を記録している北部九州の集積地域との連携や物流環境の整備が進んでおり、さらなる成長発展を目指しています。

自動車関連企業が集積しています！

自動車関連企業が集積する「カーアイランド九州」

新たな自動車関連企業の進出が続いており、九州域内での部品調達の増加による取引拡大が期待できます。また、宮崎県では、福岡県豊前市に取引拡大や情報収集・発信の拠点、ネットワーク構築の拠点として、県内自動車関連企業向けの「**北部九州フロンティアオフィス**」を設置しています。

■宮崎県内の輸送用機械関連企業



■宮崎県自動車産業振興会

『宮崎県自動車産業振興会』は、県内企業の有機的なネットワーク形成及び技術力の向上等を通じた自動車産業への参入・取引拡大を図ることを目的に、県内企業41社と支援機関10団体が連携し、取引拡大や情報収集・提供に関する事業に取り組んでいます。

事業活動

- ◎受発注促進、取引拡大に関する事業
- 各商談や展示会への出席
- ◎情報収集及び提供事業
- 講演会の開催、関連情報の提供

宮 崎 県 企業立地 ガイド

MIG

MIYAZAKI
INVESTMENT GUIDE

MIYAZAKI INVESTMENT GUIDE

製造業・流通関連業編

宮崎県企業立地推進局 企業立地課

〒880-8501 宮崎県宮崎市橘通東2-10-1 (県庁8号館4階)
TEL.0985-26-7096 FAX.0985-26-0219
E-mail : kigyorichi@pref.miyazaki.lg.jp
<https://www.miyazaki-investment.com/>

宮崎県東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階
TEL.03-5212-9007 FAX.03-5215-5180
E-mail : myz-tokyo@pref.miyazaki.lg.jp

宮崎県大阪事務所

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9階
TEL.06-6345-7631 FAX.06-6345-7633
E-mail : myz-osaka@pref.miyazaki.lg.jp

宮崎県福岡事務所

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル8階
TEL.092-724-6234 FAX.092-724-6235
E-mail : myz-fukuoka@pref.miyazaki.lg.jp



ホームページはコチラから ▶▶

宮崎県企業立地

検索

